

※ 数値等は全て速報値のため、今後変更される可能性があります。

# 令和6年能登半島地震に係る災害派遣について

全般

- 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。
- 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成
- 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。
- 14日（日）、防衛省がPFI方式で契約している民間船舶「はくおう」等を七尾港に派遣し、東部方面隊によるPFI船舶支援隊が石川県と協同して、被災された方々や自治体等の支援者の一時休養施設を開設。
- 19日（金）、在日米軍の航空機（UH-60）が被災者支援物資を能登空港まで輸送。

18日までの活動実績（延べ）

- 回転翼機による孤立地域からの希望者の輸送は終了
- 人命救助：救助・・・約960名
- 衛生支援：診療・・・約770名  
患者輸送・・・約640名
- 輸送支援：糧食・・・約1,132,200食  
飲料水・・・約910,900本  
毛布・・・約16,600枚  
燃料・・・約62,300L 等
- 給食支援・・・約51,200食
- 給水支援・・・約2,260t
- 入浴支援・・・約48,800名
- 「はくおう」利用者・・・約390名
- 道路啓開：県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間



<18日(木)の主な活動>

**【人命救助活動】**

空自航空救難団のUH-60×2機により、鵜入港からマリントウンへ2次避難支援を実施

**【道路啓開活動】**

陸自第372施設中隊及び第14普通科連隊が、大谷町における土砂及び瓦礫除去を実施

**【輸送支援活動】**

空自第2輸送航空隊のC-1×1機により、小松へ人員及び物資輸送を実施

**【給水支援活動】**

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町において給水支援を実施  
(空自第1輸送航空隊、中部高射群、幹部候補生学校、第5高射隊、第中部航空警戒管制団等)

**【給食支援活動】**

珠洲市、輪島市、穴水町、志賀町において給食支援活動を実施  
(陸自第13後方支援隊、中部方面後方支援隊、空自第6航空団、第7航空団、第2高射隊、第14高射隊)

**【入浴支援活動】**

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町において入浴支援活動を実施  
(陸自中部方面後方支援隊、第13後方支援隊、第14後方支援隊、海自舞鶴地方隊)

**【衛生支援活動】**

珠洲市、輪島市において衛生支援活動を実施  
(陸自中部方面衛生隊、予備自衛官 等)

**【その他】**

14日(日)以降、防衛省がPFI方式で契約している民間船舶「はくおう」等を七尾港に派遣し、東部方面隊によるPFI船舶支援隊が石川県と協同して、被災された方々や自治体等の支援者の一時休養施設を開設。

# 活動の様子



消防と連携した捜索活動



空自による孤立者搬送



孤立地域における巡回診療



道路啓開調査を実施する国土交通省職員の輸送支援



即応予備自衛官による物資輸送支援



海自 浴槽を清掃する隊員（入浴支援）



一時休養施設として活動する「はくおう」



陸自による入浴支援



陸自による給食支援